

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	5-19-005
地域資源名	京表具	認定日	平成19年10月12日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省

事業名:京表具の技術を活用した、サーフボードデザイン用プリント和紙「写波楽(Shahalaku)」の製造及び販売

会社名: Kyoto Style株式会社

所在地: 京都市下京区中堂寺南町134番地
ASTEM 506

連絡先: TEL: 075-634-5677
FAX: 075-634-5677

HP: <http://www.krp.co.jp/krpeople/company/krp282.html>
<http://www.kyoto-style.biz/>

事業概要(新たな活用の視点)

・京表具は、紙、布等を用いて書画を掛け軸や画帖に仕上げたり、屏風、ふすまなどを作り上げる京都で磨かれた伝統工芸技術である。しかしながら、近年では、和風建築の減少や日本画の低迷、茶道人口の減少による需要低減により、衰退の一途を辿っている。

・本事業は、サーフボードのデザイン図案をプリントした和紙に、京表具の裏打ち・仮張りの技術を活用し、それをボードに貼り付けることによって、鮮やかなデザインボードを製作するものである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・製品自体が全く新規のものであるため、競合の事業としては、既存のエアブラシの技法となる。

・従来のエアブラシによるデザインは、型どおりの文様や図案のみ実現可能であり、多様化したデザインニーズに対応することは難しい。

◆市場性

・サーフボードは、70%以上が受注生産であり、形状についても、個人の身長・体重・技術等のバランスを考えて制作するため、その形状は無数にある。その状況の中、より個性的なデザインが求められている。

◆販路

・国内・海外のサーフボードメーカーと契約し、販路の拡大を図る。

地域資源における関係事業者との連携

・和紙の仕入れ及び和紙加工は、経済産業大臣認定の京表具伝統工芸士・京表具店等と連携をとり、試作品等を開発している。



【通常のエアブラシによるサーフボードデザイン】



【京表具技術を活用したサーフボード試作品】